

# 「オウム事件から考える我々と社会」

原田隆之 氏 (はらだ たかゆき) 筑波大学 人間系教授

1964年生まれ。一橋大学社会学部卒業。同大学院社会学研究科博士前期課程、カリフォルニア州立大学心理学研究科修士課程修了。東京大学大学院医学系研究科で Ph.D.取得。法務省、国連薬物犯罪事務所(ウィーン本部)、目白大学人間学部教授等を経て、現在筑波大学人間系教授、東京大学大学院医学系研究科客員研究員。専門は、臨床心理学、犯罪心理学。著書に、『犯罪行動の心理学』(北大路書房)、『認知行動療法・禁煙ワークブック』(金剛出版)、『入門 犯罪心理学』『サイコパスの真実』(ちくま新書)、『心理職のためのエビデンス・バイスト・プラクティス入門』(金剛出版)など。



Harada takayuki

西田公昭 (にしだ きみあき) 立正大学 心理学部教授

1960年生まれ。立正大学心理学部教授、博士(社会学)。84年関西大学社会学部卒業、91年静岡県立大学助手、94年スタンフォード大学客員研究員、2003年静岡県立大学准教授を経て現職。カルト宗教のマインド・コントロール研究や、詐欺・悪徳商法の心理学研究の第一人者として、新聞やテレビなどのマスメディアでも活躍。日本グループ・ダイナミクス学会々長、日本脱カルト協会代表理事、国際連合安全保障理事会テロリズム対策実行理事会研究パートナー。専門は社会心理学。著書に『マインド・コントロールとは何か』(紀伊國屋書店)、『信じるころの科学:ピリフ・システムとマインド・コントロールの社会心理学』(サイエンス社)、『だましの手口:知らないで損する心の法則』(PHP研究所)など。



Nishida kimiaki

貫名英舜 氏 (ぬきな えいしゅん) 静岡県富士宮市常泉寺住職

1953年生まれ。日蓮宗宗教問題検討委員会委員長、日蓮宗カルト問題プロジェクト委員、日本脱カルト協会会員。オウム真理教に子供が入信した家族からの相談を受けたことをきっかけに、信者に対する脱会説得を始めていた楠山泰道師の活動に参画することになった。現在は特定宗教の反社会的活動に対して、日本の伝統仏教としてどのように対処するかを検討する、日蓮宗付置の機関宗教問題検討委員会の委員長として活動を続けている。



Nukina eishun

## 申し込み方法

▶インターネット [2月16日[土] 22:59まで]

1回で3名様までお申込みができます。

本学ホームページ: <http://www.ris.ac.jp>

こくちーず: <https://www.kokuchipro.com/event/cceca34e88a337ca035a946c24c340ce/>



こくちーず

▶往復はがき [2月12日[日] 消印有効]

①郵便番号、②住所、③氏名(ふりがな)、④電話番号、⑤同伴者数を明記し、下記申込先へお送りください。

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 立正大学広報課公開講座申込係

## お問い合わせ

立正大学 学長室広報課 TEL03-3492-5250(10:00-17:30 土・日・祝日除く)

2019年 2月17日[日]

14:00-16:50 13:30開場

品川キャンパス 石橋湛山記念講堂

第一部 犯罪心理学から見たオウム事件  
一教団メンバーとの面接を通して  
講師: 原田隆之 氏

第二部 オウム現象と日本社会のカルト問題  
講師: 西田公昭

第三部 討論  
原田隆之 氏・貫名英舜 氏・  
西田公昭 (コーディネーター)



## 石橋湛山記念講堂

Ishibashi Tanzan Memorial Hall



**立正大学 品川キャンパス** (東京都品川区大崎4-2-16)

<p><b>JR線:</b> 大崎・五反田駅下車 徒歩5分</p> <p><b>都営浅草線:</b> 五反田駅下車 徒歩5分</p>	<p><b>東急池上線:</b> 大崎広小路駅下車 徒歩1分</p> <p><b>東急バス:</b> 渋41 (渋谷駅一丁目) 大崎警察署前下車 徒歩1分</p>
--	---

## 立正大学は、8学部 15学科 7研究科に1万人が学ぶ総合大学です

品川キャンパス 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

学部 仏教学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 心理学部  
大学院 文学研究科 経済学研究科 法学研究科 経営学研究科 心理学研究科

熊谷キャンパス 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700

学部 社会福祉学部 地球環境科学部  
大学院 社会福祉学研究科 地球環境科学研究科



# 立正大学

「モラリスト×エキスパート」を育む。